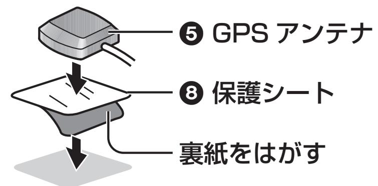
GPS アンテナの取り付けかた

車外に取り付ける（推奨）

取り付ける前に

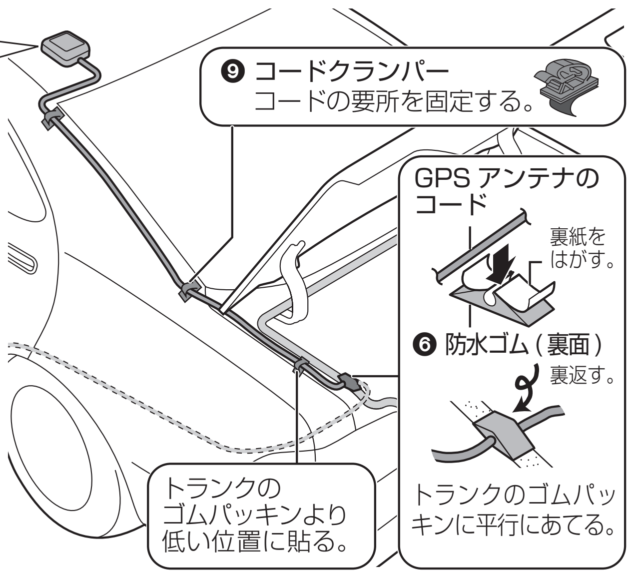
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm 以上離して取り付けてください。

ルーフの平らな面に取り付ける。



※ルーフキャリヤの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。

トランクに雨水が入らないように、**コードを引き回す。**
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

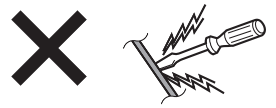


お願い

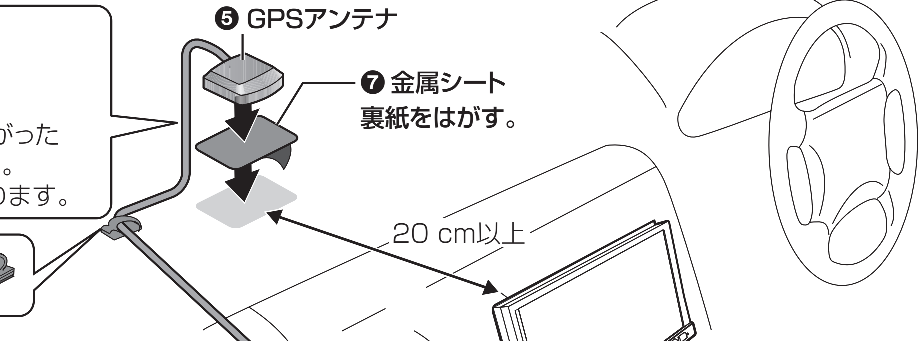
- GPS アンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。
  GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ず GPS アンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。
  故障や傷つきの原因になります。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合は

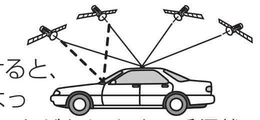
中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



コードをドライバーなど先のとがったもので押したりしないでください。
コードが傷つき故障の原因になります。



お知らせ



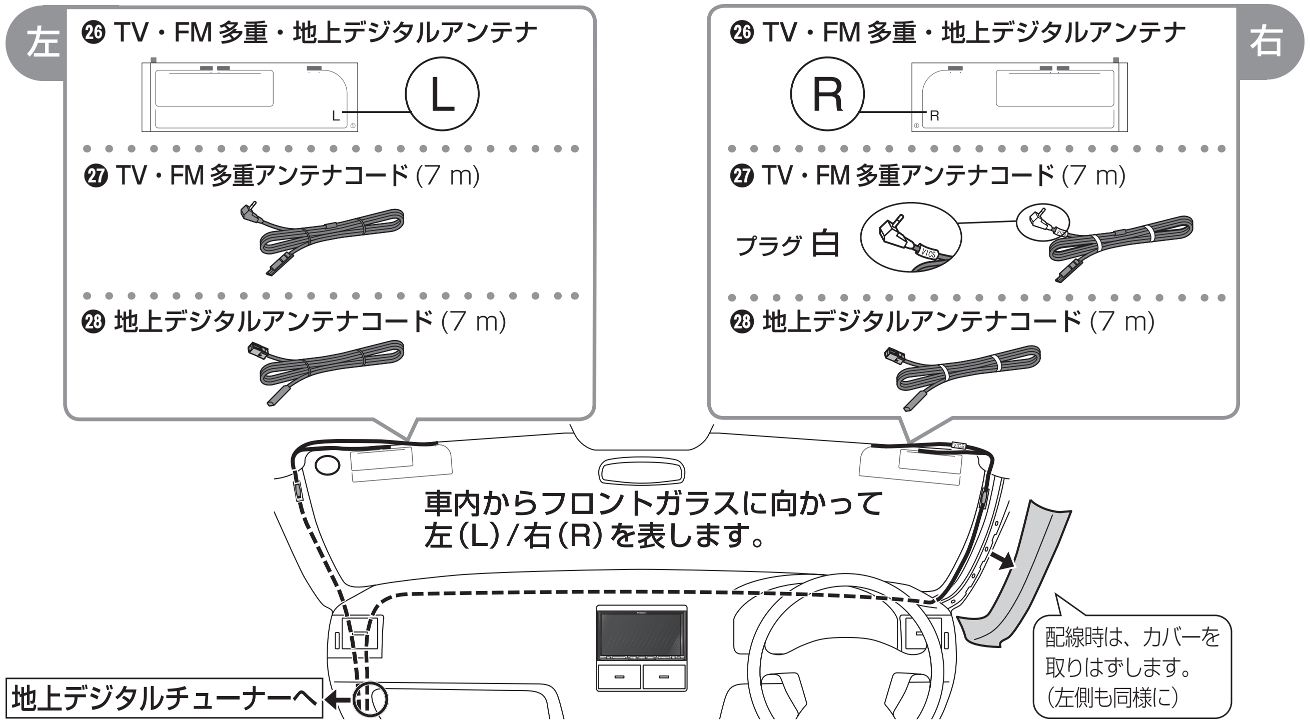
- 車内に GPS アンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(☞ 取扱説明書「ナビ編」) にご相談ください。

お願い

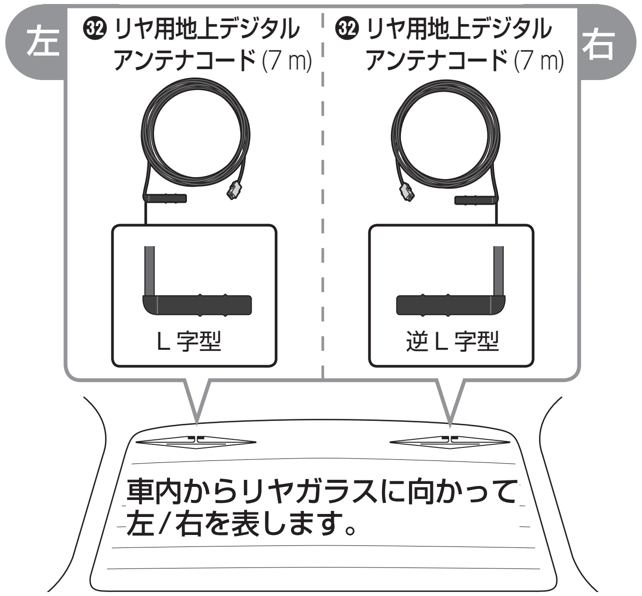
- 金属シートは、
  - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
  - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から 30 cm 以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障したり、使えなくなる場合があります。

フィルムアンテナの貼り付けかた

TV・FM 多重・地上デジタルアンテナ



リヤ用地上デジタルアンテナ



- エレメントは、左右の違いはありません。
- リヤガラス、サイドガラスに取り付けられない場合は、別売の車外用のアンテナ (TY-CA220DT) を使用してください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付ける前に

- **アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。**
- **車種によって、性能が発揮できない場合があります。**
  熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- **コードの左右を必ずご確認ください。**
- **仮止めして、アンテナを貼り付ける位置 (左右) をご確認ください。(貼りなおせません)**
- **妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して貼り付けてください。**
- **特にリヤガラスにラジオなどのガラスアンテナが装着されている場合は、ラジオなどの感度に影響を及ぼす場合があります。**
- **ピラーにエアバッグが装備されている場合、お買い上げの販売店にご相談ください。**
- **ガラス面が完全に乾いていない状態でアンテナを貼り付けると、接着不良などによるはがれの原因になります。ガラスが十分に乾いた状態で作業を行ってください。**
  - ・気温が低いとき (20℃以下) は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
  - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。

付属のクリーナーで、設置面 (ガラス面、ピラー) の汚れ (ごみ、油) などをきれいに拭き取ってください。